

広報

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可(1部10円)

◆編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係
 ☎(2)一1111
 ◆発行日 毎月1日・15日
 ◆印刷所 機秋北新聞社

町民憲章

生涯を学習し 力をあわせ
豊かな町をつくります

たかのす

No. 310・50・4・15



新入学

新学期

幼稚園から大学まで、ことし入学したお子さんにとって、新しい人生の出発点に立ち、歩きはじめてのわけです。

ついこのあいだまで、お母さんにまわりついて離れなかつたお子さんが、新しいランドセルを背負って学校へ出かけます。口ではうまく言えないお子さんにとって、自分のまわりの環境の変化に戸惑っていることもありません。

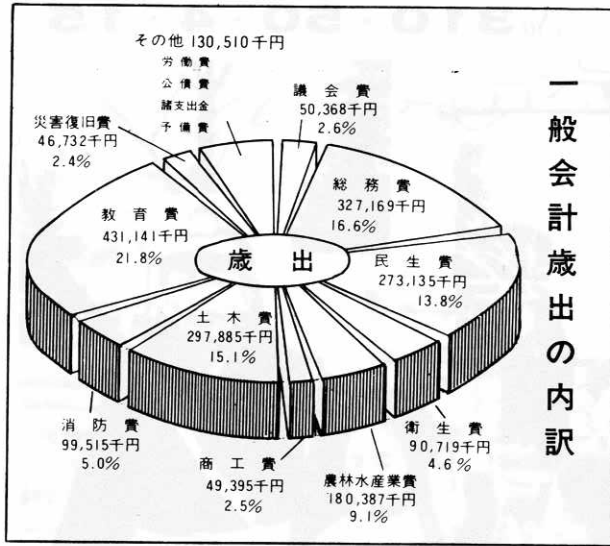
いままでは近所のお友達だけだった交遊関係から、お母さんのヒザを離れて、顔も気心もわからないお友達と一緒に過ごす時間がふえたのですから、家に帰ってくるまでの張りつめた気持ちを察してやってください。

お家に帰ってくると、出かけるときの元気さはどこへ行ったのか、ぐったりとあくびばかりしているお子さんもいます。「学校で何かあったのじゃないかしら」とお母さんはご心配でしょうが、せつかちにお子さんを問いつめないで、きょう一日の緊張を解きほぐしてやるようにしてやってください。

(写真は、横断歩道を手をあげ、元気に登校する新入学児童―児童公園前の十字路で)

ことしは何をやるか

＝昭和50年度 一般会計のおもな事業＝



三億二千七百十六万九千九百九十九円
で歳出全体の構成比は十六・

総務費

六〇、前年度当初予算に比べ伸び率は三十七・四％の増。総務費には、総務、財政、税務、町民の各課と企画室、選挙、監査の予算が計上され、職

町民歌をレコードに

三月定例町議会で、昭和五十年年度一般会計予算十九億七千六百九十五万六千円が可決されました。新年度は、福祉の向上、生活環境の整備、教育の内容充実、農林業および商工業の振興、町民の健康管理などを中心に、住民生活の向上をめざして四月一日からスタートしました。そこで五十年年度一般会計予算のなかからことしの主な事業を抜粋、お知らせします。

一般会計歳出の内訳

きめ細かい福祉を推進

二億七千三百三十三万五千元で構成比は十三・八％、伸び率は三十八・二％の増。保育園費や福祉医療制度の拡大などによる老人、児童の福祉予算が大幅に増額されていますが、さらに町民に直結した地域福祉活動の拡充強化を図るため、町社会福祉協議会を活性化させ、きめ細かい福祉行政を推進します。町社会福祉協議会へ、百五十万円
青山荘増築補助 百二十二万円

民生費

交通安全対策に 三百二十六万一千円
広域圏組合、町村会などの負担金 四千二百七十九万四千円
地籍図作成に 二百五十万円
納税組合奨励金に 四百五十万三千円
協力員および各部落への交付金 二百五十九万九千円
知事、県選挙に 三百五十七万七千円
町長、町議補欠選挙に 二百八十八万六千円
国勢調査など統計に 四百四十四万五千円
国保特別会計へ繰出 八百万円
老人家庭奉仕員などに 二百七十二万七千円
敬老会へ 二百四十万円
老人クラブ関係に 二百七十八万七千円
身障者福祉に 一百三十一万一千円
老人医療費に 六百七十五万五千円
福祉医療費に 一千五百二十三万八千円
私立保育園児童措置費 六千四百七十三万二千円
私立保育園補助 二百二十五万五千円
季節保育所補助 三十万円
児童手当 一千九百七十六万円

町長 日誌

日	内容
3月16日～3月31日	鷹巣地区生涯教育の集い
16日	町議会本会議(最終日)
17日	鷹巣専修職業訓練校卒業式
18日	町長と語る会(南鷹巣地区)
19日	医師会との協議会
20日	中央保育園卒園式
21日	西保育園卒園式
23日	鷹巣保育園卒園式
25日	北秋中央病院運営委員会
27日	畜産振興会議
28日	環境保全モニター会議
28日	社会福祉協議会評議会、理事会
29日	中島喜代治氏叙勲祝賀会
29日	町長と語る会(田沢部落)
29日	公害対策審議会
30日	坊沢分館祭り
30日	深沢、吉ヶ沢、下舟木地区生涯教育懇談会
3月16日～3月31日	議会 日誌
17日	三月定例議会(本会議)閉会

中央、東保育園に 三千八百
八十四万四千円
西保育園 七百四十一万二千
部落会館増改築補助 四百万
円
竜森保育園 四百五十七万六

町民の健康管理を充実

衛生費

九千七十一万九千円で構成
比四・六%、伸び率四十一・
二%の増。
各種検診率の向上を図ると
ともに、日常のきめ細かい指
導を強化のため、保健婦一名
を増員、住民の健康管理を推

万二千円
公衆浴場設備改善補助 百二
十万円
ごみ処理および屎処理に

第二次林構を實施

農林水産業費

進する。
妊婦栄養食品に 百六十一万
五千円
出産婦栄養強化食に 百三十
八万円
成人病検診に 四百二十三万
六千円
結核予防に 三百九十六万六
千円
各種予防接種に 四百二十七
一億八千三十八万七千円で
構成比九・一%、伸び率は四・
一%ですが、今後補助事業確
定により農地費、畜産費の増
額が予定されています。
特記されるものとして、カ
ドミ土壌改良材、葉たばこ耕
作振興、家畜振興対策、第二
次林構事業などがあげられま

四千九百五十一万五千円
公害対策に 七十六万九千円
上水道会計への繰出金 五百
万円
航空防除散布補助 百万円
農業振興対策補助 二百万円
農業総合センター活動促進補
助 百二万円
葉たばこ耕作振興対策補助に
五十万円
牧野維持材料に 百二十一万
八千円
畜産振興関係補助 四百万円
家畜導入償還 二千五百九十
三万五千円
和牛導入利子補助 百八万円
摩当向黒沢線外設計委託 四
百二十六万円
百二十七万二千元
陣場倍農免に 二百二十四万
六千元
堂ヶ倍暗渠排水事業に 五百
七十七万二千元
沖谷地かんばい事業に 二百
五十六万円
合川農免道路に 百六十六万八
千円
林道補修用砂利 百万円
造林植栽に 五百五十万円
第二次林業構造改善事業に
三千五百五十七万七千円

新年度にあたって

町長 出川 礼一



豊かで住みよい町づくり
を基本目標に、環境の整備、
福祉の増進、教育の振興な
ど数多くの施策に町民とと

新年度は、経済的にも社
会的にも検討を要する時期
であり、町行政も質的な変
革を問われているところで
あります。
昨今、地方財政の硬直化
がいわれておりますが、本
町も例外ではありません。
したがって、各会計の運営
に一層の努力をはらうとと
もに、この際、行財政の全
体を見直して事務の簡素化、
効率化などにより消費的経
費を押え、事業の優先順位
を決めて予算を重点的に配
分しながら、町民サービス
の向上に努めていくことに
しております。

失対事業で側溝新設

労働費

内職相談、出かせぎ対策など
の子算が計上されています。
失業対策事業に 九百万円
労働金庫預託金 四百万円
出かせぎ対策に 二百十二万
四千元
建設技能学級へ 五十万円

中小企業の振興に重点

商工費

また、国道百五号線の開通
に伴ない、中央公園、竜ヶ森
の施設を充実するとともに、
観光宣伝に努めることになっ
ています。
商工会補助 百五十万円
県保証協会保証料 百四十万
円
町中小企業振興貸付預託金
三千万円
中央公園整備に 百二十四万
五千元

電ヶ森整備に 六十五万円
観光協会補助 七十万円
ほか観光費として 八十二万
一千円

舗装に七千五百万円

土木費

二億九千七百八十八万五千円
で構成比十五・一%、伸び
率〇・四%の減となつていま
すが、これは都市下水道など
事業未決定のための減です。
特記されるのは、道路の新
設、改良および舗装、上野橋
の新設などがあげられます。
町営住宅の建設は、南鷹巣に
十四戸。
道路小破修繕に 二百七十三
万円
除雪機械借上げ 三百万円
舗装修理に 五百万円
道路補修用砂利ほかに 五百
九十八万円

父兄の負担軽減を図る

教育費

四億三千百十四万一千円で
構成比は二十一・八%とつ
とも多く、伸び率は四・九%
の増。

教育費の負担軽減措置を図
るとともに、教育機器備品の
整備充実。また、体育館、公
民館、部落館など既存建築物

の高度利用を図り、生涯教育
の日常化につとめる。
工事では、中央公園下の総
合運動場がもっとも多く、六
月中には完成の見込です。
幼稚園就園奨励補助、百三十
八万円
私立学校設備補助ほか 百十
万円
教員研修補助 百四十五万円
遠距離通学費補助 五百一万

九千円

▽小学校費 九千八百七十五
万三千円の主なものは……
宿直代行員などの賃金 六
百十九万九千円

印刷や消耗品などの需用費
二千八百三十四万五千円
児童の検便などに 二百六
十五万五千円

学校の環境整備に 四百万
円
学校の備品に 五百六十四
万三千円

新入学児童ランドセル 百
三十八万六千円
小学校教育の振興に 八百
万二千円

▽中学校費 六千二百九十四
万三千円の主なものは……
宿直代行員などの賃金 二
百六万二千円

消耗品などの需用費に 一
千四百九十九万二千円
貧血、心電図などの検査に
八十万五千円

学校の整備に 三百六十万
円
各教科実験材料費に 百三
万七千円

学校備品に 三百三十万円
各種大会派遣補助などに
百三十五万六千円

中学校教育の振興に 八百
万二千円

▽社会教育費 三千六百八十
六万二千円の主なものは……
社会教育総務費に(成人式、
生涯教育、各団体補助金な
ど) 七百七十七万六千円

公民館費に(定期講座、分
館委託など) 二千五百六
十万円

図書館費に 百八十万七千
円
文化振興費に 百六十八万
九千円

▽保健体育費 一億八千五百
九十六万九千円の主なものは……
町体協基金補助金ほか各種
大会、団体への補助交付金
三百十五万五千円

総合運動場建設に 一千二
百八十三万円
体育館の運営に 一千二百
七十万六千円

学校給食に 一億五千四百
三十九万一千円

▽教育委員会出向(建設課長)
加賀慶蔵

▽建設課長事務取扱(助役兼
務)藤島修三

▽議会事務局
主任(同主事)畠山康悦

▽農林課農政係主任(同主事)
農林課

消防費

消防費は三十六%の伸び

九千九百五十一万五千円で
構成比五%、伸び率は三十六
三%の増。

常備消防の負担金が大部分
ほかに貯水槽など消防施設、
外灯費などが主なものです。
広域消防組合負担金として
七千九百九十八万四千円
非常備消防に 一千九十三万

災害十七カ所を復旧

災害復旧費

四千六百七十三万二千円で
構成比二・四%、伸び率は四
十三・七%の減となりますが
四十七年災害が昨年度で完了
し、今年度は農業災害が四十
八年災一カ所、四十九年災九
カ所、林業災害は四十九年災
三カ所、公共土木災害では四
十九年災四カ所が計上されて
います。
農業施設災害復旧に 七百九
十七万五千円
林業施設災害復旧に 百十三
万九千円
公共土木施設復旧に 三千七
百六十一万三千円

役場人事異動

四月一日付
▽教育委員会出向(建設課長)
加賀慶蔵
▽農林課長補佐 花田吉蔵
(農林課長補佐) 花田吉蔵
▽建設課長事務取扱(助役兼
務)藤島修三
▽議会事務局
主任(同主事)畠山康悦
▽農林課農政係主任(同主事)
農林課

町立保育園母異動

佐藤フサ
▽中央保育所(東保育所)金
沢恵美子
▽東保育所(中央
同)千葉房子
▽西保育所
(中央同)佐藤佐恵子
▽中央
保育所(西同)高坂元子
▽竜
森保育所(中央同)小塚ウタ
▽中央保育所(福祉課)藤島
久美子
【新規採用】
▽建設課工務係長 小林純一
(北秋田土木事務所)
▽税
務課資産係 佐藤輝昭
▽建設課工務係 長崎幸雄
▽福祉課福祉係 津谷和暁
▽保健衛生課保健婦 佐藤純子
【教育委員会】
▽社会教育課長 加賀慶蔵
▽綴子小用務員(中央小同)
関千鶴子
▽西小用務員(綴
子小同)成田真理子
▽中央
小用務員(西小同)大川チエ
【農業委員会】
(退職)
▽畠山清吾(農委事務局長)
▽野呂 豊(守衛)
▽畠山
昭子(中央小看護婦)
▽碓
谷はるみ(鷹中用務員)

福祉医療費支給が拡大

三歳未満児の入院医療費を無料化

身障者は三級まで

昨年の四月一日から福祉医療制度が発足、二歳未満児の医療費は無料でしたが、制度が拡大されこの四月一日から三歳未満児(二歳児)については、入院に限り医療費が無料に、また身障手帳所持者は年齢に関係なく一・二級であったものが三級まで拡大されました。

医療費受給者証を受領してください。なお、不明な点があります。

児童扶養手当制度は、父親のいない家庭の児童、または実質的に父親が不在の状態にある児童について、その児童を監護する母、または母にかわって児童を養育している人に対し、国が児童扶養手当を支給して、児童の福祉の増進を図ることを目的とした制度です。

児童扶養手当

一人で月九千八百円支給

児童扶養手当の支給資格は、日本国内に住所がある日本国民が、義務教育終了前、または二十歳未満の心身に障害のある児童を養育しているときに支給されます。

児童扶養手当の支給資格は、日本国内に住所がある日本国民が、義務教育終了前、または二十歳未満の心身に障害のある児童を養育しているときに支給されます。

児童が公的年金の対象となっていないとき
児童が、労働基準法の遺族補償をうけているとき

児童扶養手当の支給資格は、日本国内に住所がある日本国民が、義務教育終了前、または二十歳未満の心身に障害のある児童を養育しているときに支給されます。

児童扶養手当の支給資格は、日本国内に住所がある日本国民が、義務教育終了前、または二十歳未満の心身に障害のある児童を養育しているときに支給されます。

児童が公的年金の対象となっていないとき
児童が、労働基準法の遺族補償をうけているとき

児童扶養手当の支給資格は、日本国内に住所がある日本国民が、義務教育終了前、または二十歳未満の心身に障害のある児童を養育しているときに支給されます。

児童扶養手当の支給資格は、日本国内に住所がある日本国民が、義務教育終了前、または二十歳未満の心身に障害のある児童を養育しているときに支給されます。

児童が公的年金の対象となっていないとき
児童が、労働基準法の遺族補償をうけているとき

児童扶養手当の支給資格は、日本国内に住所がある日本国民が、義務教育終了前、または二十歳未満の心身に障害のある児童を養育しているときに支給されます。

児童扶養手当の支給資格は、日本国内に住所がある日本国民が、義務教育終了前、または二十歳未満の心身に障害のある児童を養育しているときに支給されます。

児童が公的年金の対象となっていないとき
児童が、労働基準法の遺族補償をうけているとき

児童扶養手当の支給資格は、日本国内に住所がある日本国民が、義務教育終了前、または二十歳未満の心身に障害のある児童を養育しているときに支給されます。

児童扶養手当の支給資格は、日本国内に住所がある日本国民が、義務教育終了前、または二十歳未満の心身に障害のある児童を養育しているときに支給されます。

児童が公的年金の対象となっていないとき
児童が、労働基準法の遺族補償をうけているとき

老人居室整備資金の貸付け申請受付ます

受付期間 4月15日～5月10日

老人福祉の増進をはかるため、老人専用の部屋を整備する資金の貸付けを、4月15日から5月10日まで受付しています。

◆貸付けの対象者

資金の貸付け対象となる方は、本町内に居住し、60歳以上の老人と同居している親族で、自力で整備を行なうことが困難な方。

◆貸付けの限度額

1戸当たり 50万円以内

◆貸付けの条件

- (1) 利率…年2% (据置期間中は無利子)
- (2) 据置期間…1年以内
- (3) 償還期間…据置期間後9年以内
- (4) 償還方法…元利均等年賦償還
- (5) 延滞利息…償還期日を経過した日から、年10%の割合を乗じた額

◆貸付けの申請

資金の貸付けを受けようとする方は、申請書(役場福祉課)に次の書類を添えて提出していただきます。

- (1) 申請書、保証人の所得および資産に関する証明書
- (2) 工事見積書
- (3) 老人居室整備計画平面図
- (4) 既存の建物の平面図

◆居室の規模条件

- (1) 居室の面積は、老人1人の場合はタタミの部分か9.9㎡、老人2人の場合はタタミの部分か13.2㎡
- (2) 建築基準法、消防法等に適合すること。
- (3) 居室は1階とし、日常生活に支障のないよう便所、洗面所を置き、通風、採光等に留意すること。

◆申し込み受け先

鷹巣町役場福祉課

▽児童が、児童収容施設または里親に委託されているとき
▽母または養育者の前年の所得が、一定の額(扶養親族等五人で二百二十一万円一千円)をこえるとき
▽児童扶養手当の支給額は、児童一人の場合月額九千八百円、二人の場合月額一万六千円

奨学給与学生募集

財団法人秋田県北秋会では、育英奨学給与学生を本町から三名を募集しております。申し込みできる人は、四年生大学に入学し、一年生であること、他から育英奨学金を受けていない人となっております。奨学給与額は、月額五千円申し込み、くわしくは役場福祉課広報係へ。

町長 町議会議員補欠選挙

投票日は四月二十七日(日)

町長選挙と二名欠員の町議会議員補欠選挙は四月二十日告示され、投票日は四月二十七日とされました。

この選挙はわたし達にとつて、もつとも身近な町政をゆだねる代表者を選ぶ選挙です。よりよくしや、明日の明るい町は、あなたの一票がきずく、ということを確認し、必ず投票しましょう。

投票ができる人

町長、町議会議員補欠選挙の登録資格の基準日は、四月十五日です。すなわち、基準日の三ヶ月前の一月十五日以前から本町に引き続き住んでいる方で、住民基本台帳に登録されている方、および投票日までに満二十歳になつた方です。

なお今回は、町の選挙ですので本町から転出した場合はその日から選挙権がなくなりません。

午前七時から 投票開始

四月二十七日の投票日は、午前七時から午後六時まで、町内二十五カ所です。いっせいに投票が行なわれますが、つぎの投票所で閉鎖時間が繰り上げられますので注意してください。

▼午後四時まで

明利又投票区 明利又部落集会所
 竜森投票区 三ノ渡部落集会所
 坊山投票区 坊山部落集会所
 岩谷投票区 岩谷分校

▼午後五時まで

葛黒投票区 葛黒部落集会所
 黒沢投票区 黒沢小学校
 緑ヶ丘投票区 緑ヶ丘部落集会所
 田子ヶ沢投票区 田子ヶ沢部落集会所

投票入場券は 十八日頃に郵送

町選挙管理委員会では、この選挙の入場券を郵便封筒でそれぞれの家庭に四月十八日頃郵送します。

もし配付もれがありましたら、選挙管理委員(電話二局九〇二七番)にご連絡ください。

なお、前にものべましたが今回は町の選挙ですので投票日前に町外に転出した方は入

不在者投票 は前日まで

場券が配付されても選挙権がなくなりませんので投票できません。

不在者投票は、四月二十七日の投票日に仕事や出張など用事のため、投票所について投票できない人のために設けられているものです。

不在者投票は、四月二十日の告示の日から投票日前日(二十六日)までの午前八時三十分から午後五時までです。

不在者投票を行なう方は、町選挙管理委員会に対して直接、または郵便で請求(指定病院に入院中の方は、病院長に請求してください)請求用紙は、選挙管理委員会準備してあります。

なお、不在者投票については手続きなど、くわしいことについては選挙管理委員会にお問い合わせください。(電

開票はヨルの七時から

開票事務は、選挙日当日の午後七時から公民館ホールで行ないます。

なお、開票事務参観については、会場の関係から一定の入場者が入ると会場を締め切るようになりますのでご了承ください。

町長選挙は 記号式投票

町長選挙の記号式投票は、昭和四十二年の町長選挙から実施しておりますが、過去の例をみても、両方に○印をしたりして無効になる例が見受けられますので、投票に際して下記の記載例に従って、無効投票をしないよう十分注意をしてください。

投票用紙には、立候補者の名前が印刷されていますので、このなかから候補者を選び、その氏名の上の「○」をつける欄に○をつけることになりま。○のほかになにも書かないでください。

なお、町議会議員の補欠選挙は、従前どおり投票用紙に候補者の氏名を書くのですから、この点まちがいのないようご注意ください。

(記載例)

[有効です]

[無効です]

太郎に投票する場合は

次郎に投票する場合は

両方だから

線の真中だから

両方に記したから

○をつける欄		
○		
候補者氏名	甲野太郎	乙野次郎

○をつける欄		
○		
候補者氏名	甲野太郎	乙野次郎

○をつける欄		
○	○	
候補者氏名	甲野太郎	乙野次郎

○をつける欄		
○		
候補者氏名	甲野太郎	乙野次郎

○をつける欄		
○	×	
候補者氏名	甲野太郎	乙野次郎

栄生活センター完成

幅広い活用を期待

昨年の十月から着工していた栄生活センターがこのほど完成し、四月四日新装の同センターで喜びの落成式を行いました。

新築なった建物は、木造平家建三百四十七平方メートル（百五坪）。工事費は、工事関係に一千八百十四万円、内部備品に二百万円、合計二千二十四万

円でした。

内部は、結婚披露宴などにも利用できる百四十八・七平方メートル（四十五坪）の集会室、共同炊事や料理講習会のできる三十三平方メートルの調理室、十畳と十二畳続きの和室二十・七平方メートルの談話室、十二・四平方メートルの読書室、それに管理室、器具置場、両便所などからなり、放送設備も完備された多目的のセンターです。



▶栄生活センター全景



▶喜びの落成式

落民総出て落成を祝いました。本センターは、地域の文化の殿堂としての機能を十分にもっており、催しや生涯教育の場として地域民の幅広い活用が望まれます。

春の防犯だより

例年、行楽期や農繁期になると留守がちになり、事業所荒し、あき果、車上狙い等の犯罪が多く発生しますが、鍵のかけ忘れなども原因となっており、家の鍵は、ワンドア・ツーロック（主錠プラス補助錠）にして万全を期してください。

また、少年の監視がおろそかになり、非行の芽を出すのもこの時期です。ゴールデンウィークの連休や行楽で、解放感から飲酒、喫煙、交通事故のもとになるようなオートバイの暴走など非行に走りやすくなります。

なお、鷹巣警察署では、町の防犯団体、学校などの関係機関や団体などと連携を密にし、春防犯活動を強化、犯罪防止につとめることになっておりますので、みなさまのご協力をお願いいたします。

鷹巣警察署

春季定期大掃除

清掃で美しい郷土づくりを!!

住みよい環境づくりを目標に、春の定期大掃除検査を次の日程により行ないます。

特に清掃消毒の実施を。水洗面所の世帯では、浄化槽の点検掃除をしてください。

清掃によるゴミは、畑等に埋めるなど工夫して処理し、家庭で処理できないものは収集日に出してください。

河川などに不法投棄すると河川法や清掃に関する法律により処罰されますので、絶対にしてないでください。ゴミ集積所をみんなできれいにしましょう。

春季大掃除日程表

月	日	曜	実施地区
4	21	月	七座
	22	火	坊沢
	23	水	栄（あけほの町除く）
	24	木	綴子（上町、下町、小田、田子ヶ沢、松原）
	25	金	綴子（二本杉、大畑、岩谷、向黒沢、糠沢、昭和）
	30	水	綴子（高野尻、田中、掛泥、大堤）
5	6	火	沢口
	7	水	七日市
	8	木	鷹巣（東横町、西横町、仲町、大町、学校通り、旭町）
	9	金	鷹巣（新旭町、森森町、伊勢町、西仲通り三吉町、桜木町）
	10	土	鷹巣（元新町、栄町、花園町、末広町、米代町）
	12	月	鷹巣（福住町、松葉町、駅前、新松葉町、東住吉町、西住吉町、北新町 太平町）
	13	火	鷹巣（材木町、東仲通り、舟見町、東旭町西旭町、南鷹巣、あけほの町）

中央公園さくらまつり

＝4月29日(火)～5月5日(月)＝

お花見は、催し物いっぱいの中央公園で!!

お知らせ



この欄はあなたへの通知です。かならず目をとおしてください。

赤ちゃんの検診と健康相談

四月十七日の乳児健康相談は、四十九年三月生まれと六月生まれとなっております。受付時間は午後一時から午後二時まで、相談場所は鷹巣保健所となっております。

妊婦健康相談

四月の健康相談は、二十一日、二十四日。鷹巣地区以外の方は二十三日、鷹巣地区の方は二十四日。

予防接種

生後三カ月から十八カ月までの乳幼児を対象にして、小児マヒ生ワクチンの予防接種を行います。接種日は、鷹巣地区以外の方は二十三日、鷹巣地区の方は二十四日。

ごみ収集について

ゴミを集積所へ出す場合は、次の点に注意のうえ、ご協力をお願いします。ゴミを出す場合は、必ず指定された日に出してください。

生鮮食品奉仕販売協力店の申込受付

県では、物価の安定と消費生活の合理化を図るため、四月より小売業者の協力のもと「生鮮食品販売協力店制度」を実施することになりました。この協力店制度は、対象品目となる豆腐・野菜・食肉・

民俗資料 提供のお願い

時代の流れとともに、むかし使われた家財道具や農機具などの民俗資料がなくなりつつあります。町では、こうした尊い遺産を保存し、祖先をしのぶとともに文化の流れの教材といたしたく、収集保存することにしました。

提供については無料ですが、資料には名前をつけ、大切に保存いたします。

収集品目は次のようなものですが、提供できる方は教育委員会社会教育課にご連絡くだされば、お伺いいたします。

(電話 2-1111、内線 264) 記

- ①衣食住に用いられるもの(衣服、装身具、飲食、光熱用具、家具調度)
- ②生産、生業に用いられるもの(農具、漁猟具、工匠用具、紡織用具)
- ③交通用具(舟、運搬具、飛脚用具)
- ④交易に用いられるもの(計算具、計量具、看板、鑑札)
- ⑤社会生活に用いられるもの
- ⑥信仰に用いられるもの
- ⑦民俗知識に関するもの
- ⑧民俗芸能、娯楽、遊戯に用いられるもの
- ⑨人の一生に関して用いられるもの(産育用具、冠婚葬祭用具)
- ⑩年中行事に用いられるもの(正月用具、節句用具、お盆用具)

ださい。▽台所から出る野菜、魚介のくずは、水を完全に切つてから袋に入れて出してください。

▽祝祭日はゴミを運搬しませんので、集積所へは絶対出さないでください。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。▽学校通り 笹村繁雄さんから亡母リワさんの香典返し 二〇、〇〇〇円

慶弔より

3月16日〜3月31日 誕生おめでとうございます 三沢正志(栄長男)南鷹巣 堀部未来子(明博長女)葛黒 本城谷則明(文吉二男)小摩当 小笠原陽水(進長男)綴子大畑 池田恒平(道夫長男)東横町 藤原美知子(三千夫長女) 下舟木 大川咲子(悦太郎長女)田中 武石多久美(隆男長女)南鷹巣

鮮魚類を扱っている小売業者が、奉仕販売日(毎月第三土曜日)に通常販売価格より十%から二十%割引で販売するというものです。 協力希望の小売業者の方は、随時受け付けを行なっておりますので、北秋田総務事務所県民生活係に備え付けの用紙に記入の上、お申し込みください。

- 二人の前途を祝福いたします
- 九島 克美 妹尾館
 - 桜庭 幸子 妹尾館
 - 藤島 邦雄 南鷹巣
 - 長谷川 テツ子 材木町
 - 大坂 昭博 綴子上町
 - 佐藤 誠章 糠沢
 - 浅宮 信一 大館市
 - 高田 輝子 下館町
 - 根田 洋一 森吉町
 - 岩川 耕一 三吉町
 - 本城 耕一 藤吉町
 - 矢川 恵子 新濁沢
 - 照原 松雄 糠沢
 - 菅原 せい子 田代町
 - 岡田 民男 前山
 - 沢田 寿枝 東京都
 - 柳谷 ゆり子 今泉
 - 石村 勝利 摩当
 - 田村 悦子 新旭町
 - 工藤 昭雄 大館市
 - 中島 千鶴子 川口
 - 吉田 耕子 南鷹巣
 - 成田 礼子 南鷹巣

- おくやみ申しあげます
- 佐藤金五郎(88)根木屋敷
 - 佐藤吉三郎(80)小田
 - 小塚 千エ(74)舟場
 - 阿部 カネ(88)新田中
 - 照内 与吉(82)向黒沢
 - 千葉トミヨ(72)西住吉町
 - 小塚 忠治(80)舟場
 - 長崎 七郎(78)本郷
 - 相馬 スエ(77)西仲通
 - 小塚 ウタ(55)南鷹巣
 - 奈良 キエ(78)元新町